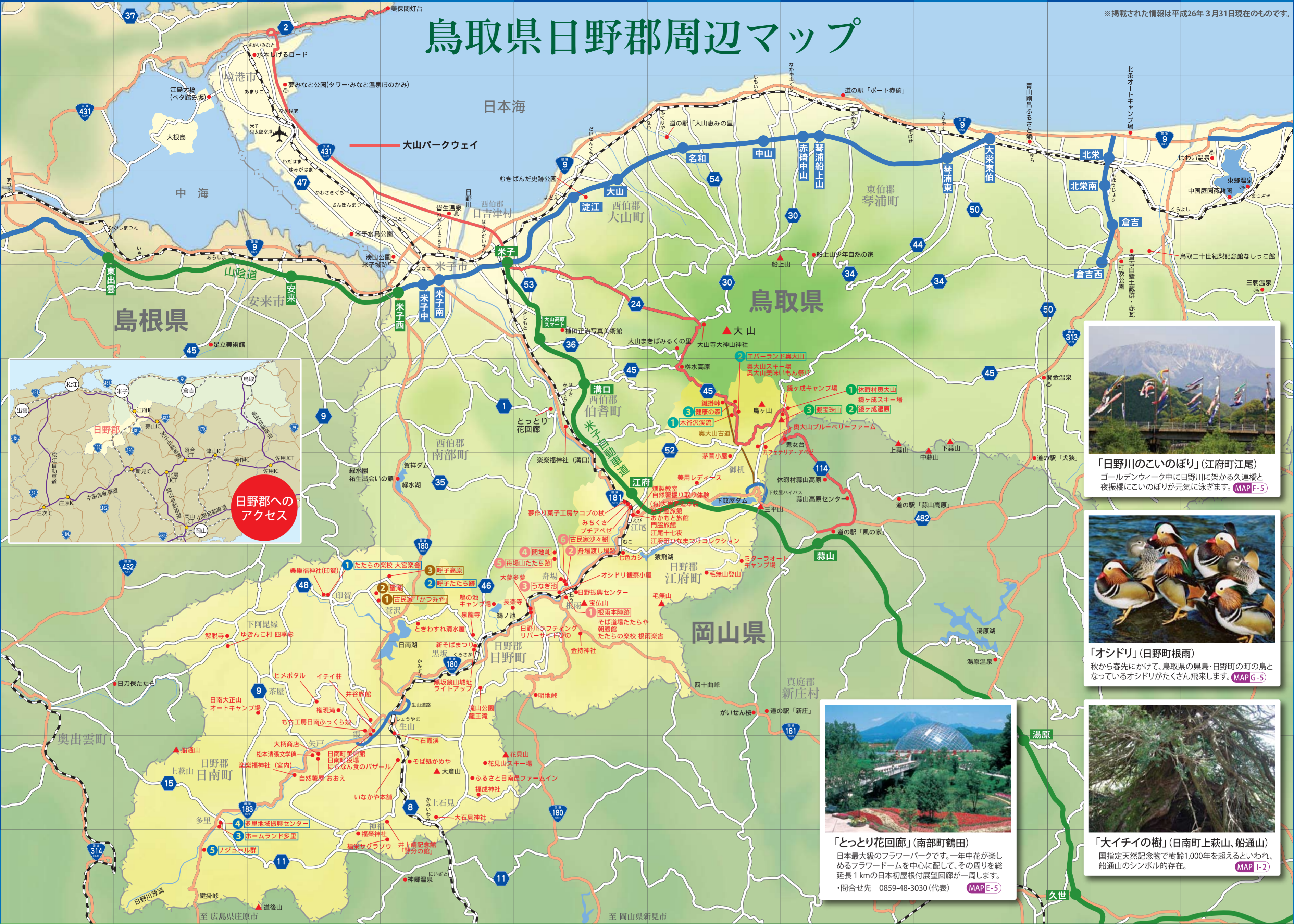
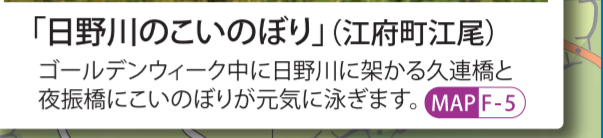


鳥取県日野郡周辺マップ



※掲載された情報は平成26年3月31日現在のものです。



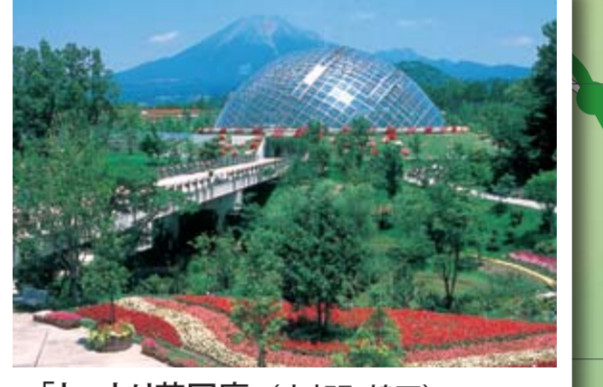
「日野川のこいのぼり」(江府町江尾)
ゴールデンウィーク中に日野川に架かる久遠橋と夜振橋にこいのぼりが元気に泳ぎます。MAP F-5



「オンドリ」(日野町根雨)
秋から春先にかけて、鳥取県の鳥・日野町の町鳥となっているオンドリがたくさん飛来します。MAP G-5



「大イチイの樹」(日南町上萩山、船通山)
国指定天然記念物で樹齢1,000年を超えるといわれ、船通山のシンボル的存在。MAP I-2



「とっとり花回廊」(南部町鶴田)
日本最大級のフラワーパークです。一年中花が楽しめるフラワードームを中心に配って、その周りを総延長1kmの日本初屋頂付展望回廊が一周します。
問合せ先 0859-48-3030(代表) MAP E-5

日野郡のエコツアーリズムおすすめコース

日常を離れ、大自然で癒やされたい！感動を味わいたい！というあなた、日野郡へどうぞ。

1 昔の人に想いをこめて 出雲街道の名残をたどるコース

古くから松江藩主が参勤交代の道として、寺社参詣の道として、物資の輸送の道として栄えた出雲街道。当時の面影を残す根雨の本陣跡から難所の一つであった間地峠(まじだわ)までの4キロの道を、ガイドと一緒に歩きます。

日時 平日 時期 4~11月 内容 ウォーキング8km
交通 江府ICから車で12分、米子駅から車で40分、JR根雨駅から徒歩2分

集合 日野復興センター(日野町根雨140-1) 徒歩5分
根雨本陣跡(日野町根雨) 徒歩20分
舟場渡し場跡(日野町根雨) 徒歩10分
うなぎ池(日野町根雨) 徒歩10分
舟場山たたら跡(日野町根雨) 徒歩40分
間地峠(日野町根雨) 徒歩30分
舟場山たたら跡(日野町根雨) 徒歩10分
古民家沙々樹(日野町根雨) 徒歩20分

冬のオプション おしどり観察(11月~3月末、早朝7時~8時、夕方4時~5時) 多いときには1,000羽のオンドリが川辺で休む姿を観察できる人気のスポット。

ガイド申し込み 人数 5~20人 申込先 奥日野ガイド倶楽部 0859-72-1350

2 かまど炊きごはんが美味しい 古民家体験と自然を満喫するコース

大正2年築の登録有形文化財指定されている趣のある古民家で、かまど炊きごはん体験や田舎暮らし体験ができる。また、周辺地域で森林浴、溪流のぼり、希少動植物の観察などガイドと一緒に里山の自然を満喫します。

日時 1日 時期 通年 内容 ウォーキング9km
交通 江府ICから車で40分、庄原ICから車で85分、米子駅から車で40分、JR山形駅から車で15分

集合 古民家かつみや(日野町根雨729番地) 徒歩5分
1 古民家かつみや(日野町根雨) 徒歩15分
2 聖滝(日野町根雨) 徒歩5分
3 呼子高原(日野町根雨) 徒歩10分

冬のオプション スノーシューハイク(呼子高原) 一面世界の森をスノーシュー(かんじき)を履いてハイキング。雪の上には残された足跡から動物の生息を学んだり景観と息遣いを感じながら冬を体験することができます。 ※時期:1月中旬~3月中旬(積雪状況により変更あり)

ガイド申し込み 人数 5~20人 申込先 古民家かつみや(宮本) 080-2909-0609 ※聖滝が呼子高原のどちらか一つをゆくり散策するコースも可能

3 奥大山の自然を堪能するI 高地湿原とカタクリの山を歩くコース

奥大山の麓でススキ草原に囲まれるかのような湿原の水辺が見られ、湿原特有の生き物や植物群落、希少な植物が生育しています。動植物の観察だけでなく湿原が草原に変わりゆく様、湿原の保全活動などについてもガイドが解説します。

日時 平日 時期 5~10月 内容 ウォーキング1km+トレッキング2.5km
交通 江府ICから車で15分、江府ICから車で25分

集合 休暇村奥大山(江府町根雨709-1) 徒歩5分
1 休暇村奥大山(江府町根雨) 徒歩10分
2 鏡ヶ成湿原(江府町根雨) 徒歩10分
3 擬宝珠山トレッキング(江府町根雨) 徒歩10分

ガイド申し込み 人数 5~10人(ガイド1人につき) 申込先 グラウンドワーク大山 0859-75-2327 onbora@gw-daisen-hiruzen.com ※午前中(9:00スタート)に変更も可能です。

4 奥大山の自然を堪能するII 美しい溪流の森とブナの樹海を歩くコース

大山の南麓から鳥ヶ山に広がる広大なブナ林や、そこを流れる美しい溪流の森が、四季を通じて見られる。ブナ林の森は、水はけがよく、土壌が豊かである。また、溪流の森には、多くの動植物が生息している。自然の美しさを堪能できる。

日時 1日 時期 5~10月 内容 ウォーキング1.5km+4km(一部トレッキング)
交通 江府ICから車で25分、萩山ICから車で30分

集合 江府町根雨(江府町根雨709-1) 徒歩5分
1 木谷沢溪流(江府町根雨) 徒歩10分
2 エバーランド奥大山(江府町根雨) 徒歩10分
3 健康の森(江府町根雨) 徒歩10分

ガイド申し込み 人数 5~10人(ガイド1人につき) 申込先 グラウンドワーク大山 0859-75-2327 onbora@gw-daisen-hiruzen.com ※健康の森を先に木谷沢溪流を後にすることもできます。

5 知られざる日本一の歴史 奥日野の産業遺産と珍しい物めぐりコース

その昔、日本一の質と生産を誇った日野郡のたたら製鉄。明治から昭和にかけて操業した日本最大のクrom鉱山だった若松鉱山。かつての日本産業を支えていた日野郡の歴史を学びます。また、自然が作り出す珍しい石や天然記念物のオオサンショウウオ展示など珍しいものをめぐります。

日時 1日 時期 通年(積雪があるときはたたら跡は見学できない)
交通 江府ICから車で50分、庄原ICから車で60分、米子駅から車で40分、JR山形駅から車で30分

集合 1 たたら製鉄大宮楽舎(日野町根雨) 徒歩10分
2 呼子たたら跡(日野町根雨) 徒歩10分
3 ホームランド多里(日野町根雨) 徒歩10分
4 若松山展示とオオサンショウウオ展示(日野町根雨) 徒歩10分
5 ノジュール群(日野町根雨) 徒歩10分

若松山展示とオオサンショウウオ展示 明治38年から平成7年まで操業し、日本最大のクrom鉱山として有名だった若松山(近代化産業遺産認定)の歴史をパネルと数々の道具を展示して紹介。また、国の天然記念物に指定されているオオサンショウウオの生息地や保護活動についてのパネル展示もある。

ノジュール群 気の遠くなるような長い年月をかけて自然にできた珍しい形の石。ノジュール。地元では「五百石」と呼ばれている。石は、化石や砂粒を中心に、古くから地下水の作用で固まったもの。自然が作り出す珍しい光景を見学。

各所連絡先 1 たたら製鉄大宮楽舎、呼子たたら跡 日野町日野町根雨1516 0859-87-0911 2 ホームランド多里 日野町日野町多里783-10 0859-84-0246 3 若松山展示とオオサンショウウオ展示、ノジュール群 多里地域振興センター 0859-84-0151

寺好きのあなたに 日野郡の古刹めぐり

因幡二十土ゆかりの古刹めぐり

泉龍寺 (日野町根雨) 0859-74-0140
約400年前、黒坂城主一政が建立した寺で、幕末動乱期には京都で起こった尊王攘夷の争い「京都本願寺事件」(1863年)の因幡二十土が避難した場所として有名。事件から150年目の2013年には関係者を招いて供養が行われた。志士達の遺品や蘭館中のエピソードが多く残されている。

長楽寺 (日野町根雨) 0859-72-0558
長谷部権造公により再建されたと伝えられる曹洞宗の寺。平安時代作ともいわれる講堂三尊像、不動明王立像、毘沙門天立像は全国でも傑作といわれる国の重要文化財。また、十二体全てが揃っている「十二神像」も必見です。

解脫寺 (日野町根雨) 0859-87-0401
1650年開創し、日蓮上人自らの像があることから地元で「黒箱さん」と親しまれる古刹。相傳聖天に授けられた西日本最大級の重さ65kgの龍神天竺土面。特に、夕日の差し方によって龍神の見える方が変わるといわれ、夕方がおすめ。

花好きのあなたに 日野郡の花めぐり

4月下旬から5月中旬にかけて奥日野の春をピンクに彩る花たちに出会える

毛無山カタクリの花 (江府町根雨) 0859-75-6007
毛無山の頂上へと登る途中にピンク色の可憐なカタクリの花が群生している。通常のピンク色の花に混じってまれに珍しい白いカタクリの花も見つけることもできる。天気が良ければ山頂からの眺望も最高。

船通山カタクリの花 (日野町根雨) 0859-75-6007
船通山の頂上へと登る途中にピンク色の可憐なカタクリの花が群生している。通常のピンク色の花に混じってまれに珍しい白いカタクリの花も見つけることもできる。天気が良ければ山頂からの眺望も最高。

滝山公園ミツバツツジ (日野町根雨) 0859-72-0332
ミツバツツジが満開になると山頂がピンク色に染めあげられ、新緑とのコントラストが美しい。また、4月下旬は遊歩道の八重桜との共演も楽しめる。 ※毎年4月下旬~5月上旬に「滝山公園つつじまつり」開催 日野町観光協会(日野町役場企画課) 0859-72-0332

福栄サクラソウ (日野町根雨) 0859-83-0454
鳥取県指定希少種1種に指定されているサクラソウ。白や淡いピンク色の可憐な花が咲き誇る姿を鑑賞できる。地元保護団体「福栄サクラソウを守る会」のメンバーが、訪れた人への案内等を行っている。